

## 三重県書道連盟第70回記念 会員・公募展 作品題材のお願い

### テーマ 『ええやん！三重の文化』

- 趣旨 当連盟では、長年に亘って三重県ゆかりの能書家たちの作品を、連盟展に併設して展示し、書籍や三書連報で紹介してきました。第70回記念展を機に、今度は我々が身近にある三重県ゆかりの文芸などを作品の題材とすることで、地元三重県の文化の再発見や再認識に繋げていきたい。
- 対象 全出品者の方にこのテーマでお願いしたいですが、公募・会員、無鑑査の方は任意とします。理事以上の方はできるだけこの趣旨に沿って出品をお願いします。
- その他 没後70年を経過していない題材を扱う場合は著作権がありますので、出品者自身で許諾を取って下さい。作品のサイズは例年と変更はありません。尚、テーマに沿って作品を書く場合には、作品搬入【8/9(火)】時に釈文票(右記参照)を必ずご提出下さい。

以下、参考資料としてご利用下さい。その他、お住まいの地域で文化的なものを発掘し、それを題材にして下さい。

|            | 名前                                      | 生まれ                             | 揮毫の参考書籍                                |
|------------|---|---------------------------------|--|
| 政治家<br>学者等 | 尾崎 幸雄                                   | 神奈川県                            | 三重県選出代議士・県政の神様<br>「罌堂自伝」「罌堂全集」「罌堂漫談」   |
|            | 斎藤 拙堂                                   | 東京都                             | 津藩 藩校・有造館督学<br>「拙堂文話」「月瀬記勝」            |
|            | 佐佐木 信綱                                  | 鈴鹿市                             | 歌人 国文学者 文化勲章<br>「日本歌学史」「和歌史の研究」        |
|            | 谷川 土清                                   | 津市                              | 国文学者 五十音<br>「和訓の栞」「日本書紀通証」             |
|            | 本居 宣長                                   | 松阪市                             | 国学者 文献学者<br>「古事記伝」                     |
|            | 橘 守部                                    | 朝日町                             | 国学者<br>「山彦冊子」「難古事記伝」                   |
|            | 湯川 秀樹                                   | 東京都                             | 物理学者 学生の頃 津で水泳講習<br>「旅人」               |
| 作家<br>名士等  | 泉 鏡花                                    | 金沢市                             | 小説家<br>「歌行燈」                           |
|            | 松尾 芭蕉                                   | 伊賀市                             | 正風俳句を確立し俳聖<br>「笈の小文」「奥の細道」             |
|            | 荒木田 守武                                  | 伊勢市                             | 和歌・連歌に通じ 俳諧の祖<br>「独吟千句」                |
|            | 江戸川 乱歩                                  | 名張市                             | 探偵・推理作家<br>「二銭銅貨」「黄金仮面」「怪人20面相」        |
|            | 梶井 基次郎                                  | 大阪府                             | 小説家 鳥羽に移住<br>「城のある町」                   |
|            | 横光 利一                                   | 福島県                             | 小説家 母の田舎伊賀で過ごす<br>「洋燈」「蠅」「日輪」「雪解」「上海市」 |
|            | 志賀 直哉                                   | 宮城県                             | 小説家 生母の郷里は亀山市<br>「暗夜行路(亀山城)」「菰野(湯の山)」  |
|            | 中谷 孝雄                                   | 一志郡                             | 小説家<br>「梅の花(久居市)」「故郷」                  |
|            | 竹内 浩三                                   | 伊勢市                             | 詩人 同人誌「伊勢文学」創刊<br>「骨のうたう(朝熊山金剛證寺に詩碑)」  |
|            | 鈴木 小舟                                   | 菰野町                             | 栄進歌が皇后の御感に入り、宮廷歌人に<br>「鈴木小舟刀自歌集」       |
|            | 中原 中也                                   | 山口県                             | 詩人 同人誌「伊勢文学」創刊<br>「桑名の駅」「蛙声」           |
|            | 長谷川 伸                                   | 横浜市                             | 小説家<br>「荒木又右エ門」「臉の母」                   |
|            | 西 行                                     | 和歌山県                            | 歌人 晩年 伊勢二見で送る<br>「山家集」「後撰集」            |
|            | 大黒屋光大夫                                  | 鈴鹿市                             | 漂流後シベリア抑留<br>「北槎聞略」                    |
| シーボルト      | ドイツ                                     | 医師 博物学者<br>「江戸参府紀行」             |  |
| 十返舎一九      | 静岡市                                     | 戯作者 絵師<br>「東海道中膝栗毛」             |  |
| その他        | 古典文学から                                  | 「万葉集」「日本書紀」「伊勢物語」「今昔物語」「沙石集」など。 |  |
|            | 三重県ゆかりの書籍・映画の題名、県内の名所・旧跡名、民謡・校歌など。自作も可。 |                                 |  |

※ 出品申込書は、作品内容に応じて部門を決定(例:漢字の方でも内容が調和体なら調和体で出品)して下さい。

今回は写真撮影のため、全資格・全作品ともアクリルガラスは使用禁止です。

### 著作権について

著作物は、著作者の死後70年間に保護されるので、70年未満の場合は許諾が必要。

- ①例えば、文芸作品のタイトルを書くのであればあれば許諾は不要(タイトルは著作物ではないため)。同じく作品中の登場人物名・地名・技名も著作物ではないので許諾は不要。但し、著作物の中に書かれている文章・言葉や台詞などは、著作権が存続する場合は許諾が必要。
- ②映画についても上記と同じ。映画も公表後70年間著作権が保護される。
- ③新聞記事を書く場合、新聞社への許諾が必要。新聞の発行年・月・日、朝刊/夕刊、ページ、どの部分を題材とするかを明示して問い合わせる。
- ④雑誌等の記事を書く場合、出版社への許諾必要。雑誌名、月/号数、ページ、どの部分を題材とするかを指定して問い合わせる。
- ⑤歌詞を書く場合、楽曲を書く場合は日本音楽著作権協会(JASRAC)へ、純粋詩なら日本文藝家協会へ問い合わせる。

### 釈文票の記入について

- ①この釈文票は、「テーマ」に沿って作品制作をする場合だけご提出下さい。全体の体裁を整え楷書で書いて下さい。印字やコピー等の貼付も可です。40字以上の場合「以下略」と記入。
- ②この釈文票の提出日は作品搬入日(8月9日)です。表具店を利用して搬入する場合は作品と共に表具店にお預け下さい。また、個人搬入の方は作品搬入日に作品と共に受付にご提出下さい。
- ③出品者は裏面に「資格・部門・出品者名」を鉛筆でご記入下さい。

|         |     |     |      |
|---------|-----|-----|------|
| 部 門     |     |     |      |
| 篆刻      | 調和体 | 仮名  | 漢字   |
| 資 格     |     |     |      |
| 公 会     | 無 鑑 | 理 査 | 会 員  |
| 募 員     | 査 査 | 専 員 |      |
| 三 重 津 山 |     |     | 姓    |
|         |     |     | 号(名) |

①この釈文票は、テーマに沿って作品制作をする場合だけ提出。  
②釈文票の提出日は作品搬入日(8月9日)で、表具店を利用して搬入する場合は作品と共に表具店に預ける。個人搬入の方は、搬入日に作品と共に受付に提出する。  
③左の部門・資格に○印をつけ、姓(名)は2B以上の濃い鉛筆で大きく書く。

例 裏

|   |                                 |
|---|---------------------------------|
| ええやん! 三重の文化   |                                 |
| 世の中の春には遊びあきにけり いさ鷹と山こもりせむ<br>この歌は昭憲皇太后が伊勢神宮へ行啓の折、目にとめられ、この縁で小舟菰野町出身は宮廷歌人として抜擢されて皇后はじめ宮中で歌道指導を行った。 | 釈文・出典など<br>題 名<br><b>鈴木小舟の歌</b> |
| 三重県書道連盟第70回記念展  |                                 |

例 表